



<報道用資料>

2024年6月  
株式会社紀文食品

## 紀文グループ、コーポレートブランドメッセージを策定 「すこやかなおいしさ、日本から」

株式会社紀文食品（本社：東京都中央区、代表取締役社長：堤 裕）は、新たに紀文グループのコーポレートブランドメッセージとして「すこやかなおいしさ、日本から」を策定しました。

すこやかなおいしさ、日本から



紀文グループは、創業100周年を迎える2038年を目標とした長期経営戦略のもとに目指すべき方向性や姿（ビジョン）・実現すべきこと（ミッション）・私たちだけの強み（バリュー）を改めて定義するとともに、「目指す姿」に向け中長期ロードマップを策定し、5月24日に発表した中期経営計画2026の中で示しております。

そして、様々なステークホルダーの皆さまとコミュニケーションを通じて、紀文グループの企業理念や価値観、未来に向かう方向性を、より深くご理解いただくために、コーポレートブランドメッセージを新たに策定いたしました。それが「すこやかなおいしさ、日本から」です。

これまで、私たちは、食の安全・安心にこだわりながら、おいしさと楽しさを提供し、お客様の明るく健康な生活に貢献してまいりました。

私たちがこれまでお客さまに提供してきた価値。味覚としてのおいしさに加え、体や心の健やかさ、一人ひとりの楽しい体験や思い出、さらに社会的な豊かさの実現など、食を通して提供する価値を、紀文グループは「すこやかなおいしさ」と定義いたします。

紀文グループの想いをまとめあげ、表現しているこの「すこやかなおいしさ」を、これからも多くの方へ、多くの地域へお届けし続けるという想いと意志を込めて、ブランドメッセージを策定いたしました。

ブランドメッセージ「すこやかなおいしさ、日本から」は当社のロゴであるハートフラワーマークと共に活用してまいります。

<この資料に関する問い合わせ先>

株式会社紀文食品 広報室

TEL:03-6891-2751 E-mail:koho\_tokyo1@kibun.co.jp

※画像データをご希望の方は広報室までご連絡ください

また、このメッセージについて、私たちの想いをわかりやすく世の中に伝える宣言文としてブランドステートメントを策定いたしました。

日本のすこやかなおいしさを、世界へ。

言うまでもなく、食は、おいしければよいというものではありません。

日本の食文化にずっと向き合いつづけてきた私たちが考える

食のありかたとは、なにより、安心・安全であること。

味がおいしいのはもちろん、体にも心にもおいしい。

その時間や空間までもが、豊かに感じられる。

さらには、世の中のさまざまな課題の解決に貢献していく。

それが、私たちの思う食のあるべき姿、“すこやかなおいしさ”なのです。

日本の食は、それを叶えられる可能性に、満ち満ちています。

紀文グループは、一人ひとりが開拓者であり、挑戦者。

世界中にもっと“すこやかなおいしさ”をお届けしていきたい。

日本の食を見つめ、その力を誰より信じている、私たちの決意です。

紀文グループ

今回策定したブランドメッセージを、紀文グループの未来に向けて取組む意志、決意として様々な機会を通じてお伝えしながら、私たち紀文グループの価値観や中長期的に進む方向性へご理解とご認識を深めていただくよう努めてまいります。

コーポレートサイト関連ページ：[https://www.kibun.co.jp/corporate/group/philosophy\\_brand/](https://www.kibun.co.jp/corporate/group/philosophy_brand/)

### 【ご参考：紀文グループの理念体系（中期経営計画2026より）】

#### VISSION

日本の食の力でWell-beingな世界に貢献する食の総合グループ。

#### MISSION

世の中を“すこやかなおいしさ”で満たしつづける。

#### VALUE

「ひらめき」	常識の枠にとらわれずに新しいことに挑戦すること
「わざあり」	タンパク質の加工などの独自技術で価値を生むこと
「つながり」	グループ全体の連携により大きな価値を生み出すこと
「まっすぐ」	感謝の気持ちや公正さを大切にして誠実に動くこと